

武生府中ロータリークラブと議会との語る会 実施報告書

日	時	令和7年12月8日(月) 午後7時から午後8時30分まで
会	場	越前市役所 第3委員会室
出席議員		議会活性化特別委員会 委員長 佐々木 哲夫 副委員長 土田 信義 畑 勝浩 近藤 光広 題佛 臣一 小形 善信 川崎 悟司
参加者(市民)		武生府中ロータリークラブ3名
挨拶・司会		開会挨拶：佐々木 哲夫 司 会：題佛 臣一 閉会挨拶：土田 信義
記録 (報告者)		<p>1.開会挨拶 委員長 佐々木 哲夫</p> <p>2.武生府中ロータリークラブ代表挨拶 会長 上嶋 賢士 氏</p> <p>3.自己紹介</p> <p>4.市議会の紹介 委員長 佐々木 哲夫</p> <p>5.意見交換</p> <p>6.閉会挨拶 副委員長 土田 信義</p> <p>【意見交換内容】</p> <p>議員</p> <p>議会にどのような印象を持っているか。</p> <p>参加者</p> <p>あまり市議会を意識したことがなく、市の政策にどのくらい議員が携わっているのか、市議会議員がどのような活動をしているか把握していない。</p> <p>参加者</p> <p>各地区から様々な要望が集まってくると思うが、その中で地域から話を吸い上げ、実現に向けて大変尽力されていると思っている。</p> <p>議員活動の周知について、もっとインターネットを活用し、リアルタイムで課題解決にあたる進捗状況等が見えるようになると、スマホを持つ若い世代にも市議会のことがよく伝わると思う。</p> <p>議員</p> <p>機関紙については、何人かの議員が発行しているが、新聞折り込みにて配布している。実際は、新聞折り込みに興味がない人はすぐに捨ててしまい</p>

思うように手に取ってもらえていない課題がある。

一部の議員はインターネットにて活動を発信しているが、少数である。議会事務局としてのインターネットによる発信の方法もあるが、それらの手法、体制をどのように整えるか、一度考えないといけない。

議員

どのような方法・媒体で発信するかによって、情報が届く年齢層などに違いが出てくる。

若い世代に届けるには若者の力を借りることが大切だと考える。

議員

リアルタイムで情報を発信するとよいという意見は大きなヒントになった。議員個人では温度差があり、やり方も変わってきてしまうため、議会全体の体制で取り組むという機会があればよいと感じた。

越前市議会は、委員会のインターネット配信に取り組むことを検討しているほか、オンライン会議システムの活用をしているなど、発信する技術は他市町より進んでいると考える。

議員

最近では新聞を取らないばかりかテレビを見ない人も増えており、インターネットで自分の興味のある分野だけを見る傾向にあるので、情報の発信側と受け手側が噛み合わず難しい。

その中でも、情報発信について、様々な方法を模索しながら努力していかないといけないと責任を感じている。

議員

時代がどんどん変化しているが、SNSなどインターネットの世界が日本にとって大きなプラスになるのか、疑問を感じることもある。

私は、「書く」ということも非常に大切だと考えており、「書く」ことのPRを続けている。そのこともあって、インターネットの世界に踏み込み切れないことにはがゆさを感じている。

参加者

市民が見やすいように夜間に議会をやってみることも一つの方法ではないか。市民から議会の情報を求めることは少ないので、もっとアピールしてもらうことが重要ではないか。

議員

夜間議会、休日議会について、15年ほど前に全国で流行ったときもあったが、現在は、コストに見合うほど市民に来てもらえなかったことで下火になってきたと感じる。

ただ、越前市議会ではやったことがないので、身近で関心のある議題を取り上げた夜間議会や休日議会にチャレンジする価値はあるかもしれない。

参加者

情報発信については、武生府中ロータリークラブも議会の皆さんと同じ悩みを抱えているので、お互い課題を共有しながら取り組めるとよいという思いがある。

議員

武生府中ロータリークラブの会議で、議会や市政について話す機会はあるか。

参加者

地域や子どもたちに対しての話はするが、政治の話はしない。

議員

確かに、日本は、公民館でも政治のことを話さない風潮がある。ある政党や方針に偏ってはいけないと思うが、地域の課題解決のために市政に関する話し合いの場を持つことは大切だと考えているので、議会や市政について議論してほしい。

参加者

高校生が選挙権を持ち始めたため、政治に近い存在になっている。そういった人を議場に呼んで意見を聴いてみると、斬新な意見が出てくるのではないかな。例えば、インターネットでの情報発信についても、高校生の意見を聴くことでよりよいヒントを得られるのではないかな。

議員

現在、語る会を積み重ねることで議会に対する敷居を下げ、市民参加の議会につなげようとしている。越前市には、高校も大学もあるので、今提案があったように動いていきたいと思う。

また、武生府中ロータリークラブと一緒に連携してこども議会を開催するなどの企画もできるとよいと考える。